



光明中学校だより

ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中 ～人と人のつながりがたからもの～

第5号【令和7年6月18日】 生駒市立光明中学校 校長 斉藤 稔

2年生が職業体験学習をおこないました

「楽しいと思えることを仕事にする」企業の創業者や大きなプロジェクトを成し遂げた人がよく口にする成功者の論理です。「楽しい」という言葉に惑わされがちですが、人が幸福感・充足感を覚えるのは過去の自分の感情との相対評価です。他者との比較ではありません。過去にできなかったことができた、昔苦しいと思っていたことが楽になってきたなど、相対評価によって自分の成長を実感するのです。そして初めて、「楽しい」と感じるものです。先日、2年生が職業体験学習を終えました。職業体験にご協力いただいた5つの企業及び団体の方々には、何度も中学校に足を運んでいただき、また生徒たちのプレゼンテーションを真摯に評価していただき、心から感謝を申し上げます。与えられたミッションに対して生徒たちが情報を集め、分析し、仮説を立て、企画のアイデアをだし、プレゼンテーションする様子を参観し、もっとよいものを創り出したいと工夫する生徒たちの姿に無限の可能性を感じずにはいられませんでした。2年生の生徒たちにとって、この経験は学校生活の様々な場面で応用できるものです。また、将来、職業選択の際に仕事の「楽しさ」とは何なのかを再認識し、個々の適正に応じた自己実現ができるような選択をしてくれることを期待します。ちょうど同じ時期に、本校の卒業生が教員免許を取得するための教育実習をしていました。彼らもきっと、自分のできること、したいこと、しなければならないこと、について自問自答し、選択を迫られていることでしょう。「楽しいと思えることを仕事にする」が実現できるよう、自分の成長を実感できるような豊かな人生を歩んでほしいと願っています。

各グループから選ばれた班は、2学期の文化祭で舞台発表をする計画です。詳細が決まりましたらお知らせしますので、生徒たちの発表を見に、ぜひお越しください。

